

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	内堀醸造株式会社					
代表者名	氏名	内堀泰作	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	〒505-0303 岐阜県加茂郡八百津町伊岐津志437-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	09 食料品製造業				
主たる事業の概要	食酢製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1,948	1,910	2,090	2,104	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	4,304	4,217	4,620	4,633	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	0		0	0	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	0				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2021	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	場所：内堀醸造(株)アルプス工場 時間：8：15～17：00 担当部署：管理課（0265-86-8115）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

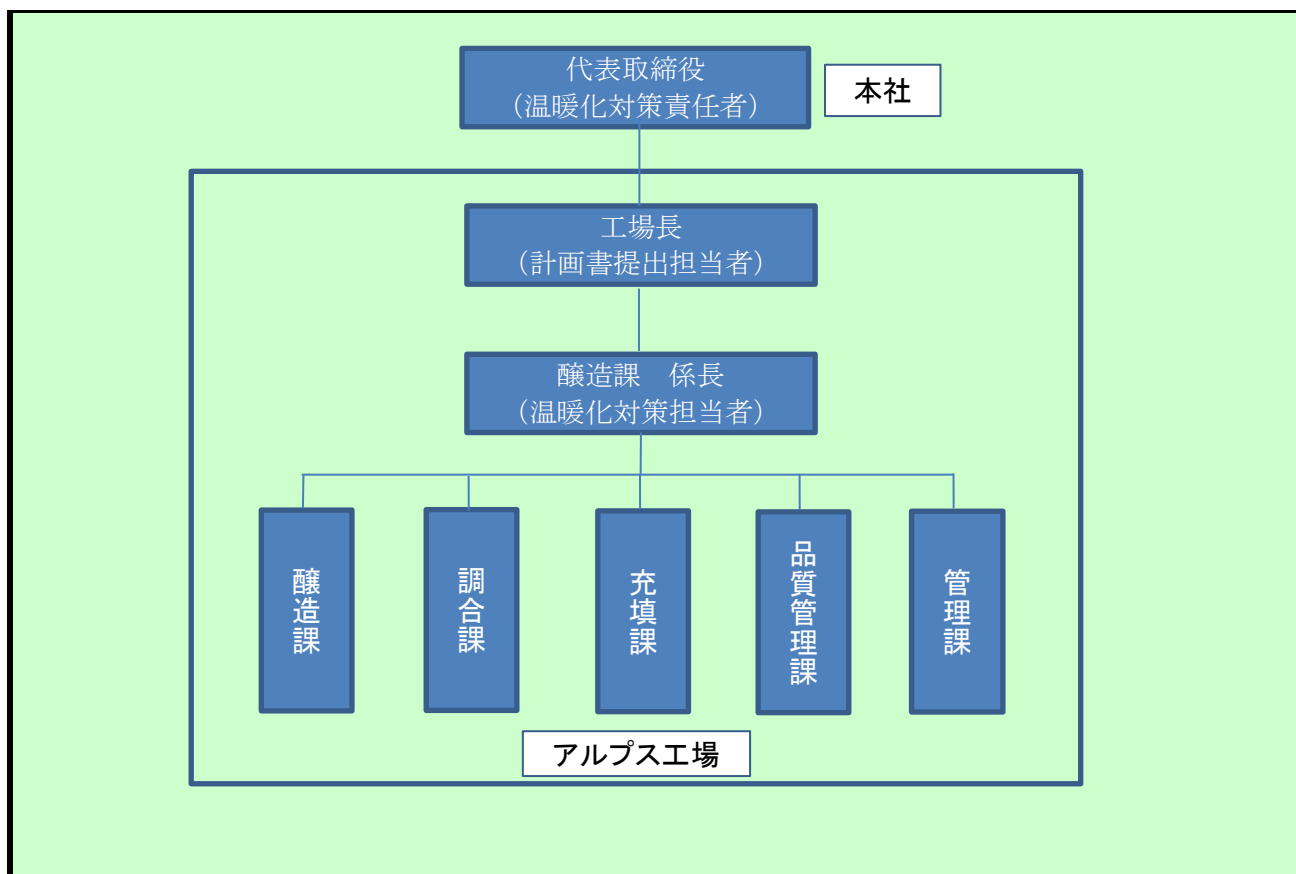
様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境マネジメントシステム下、温暖化対策担当者を中心に排出量削減に努める。

- ・生産効率を高め、省エネルギー法に基づくエネルギー削減、原単位1%/年を目指す。
- ・持続可能な資源の利用を推進、省エネルギー・省資源に配慮した環境負荷のより少ない製品造りに努める。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

温暖化対策会議 (月1回)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,304	t-CO ₂	生産数量	1,717.00	単位	+kl
2019年度	調整後排出量	4,304	t-CO ₂	基準原単位	2.51	t-CO ₂ /	+kl
目標年度	目標排出量	4,217	t-CO ₂	目標原単位	2.43	t-CO ₂ /	+kl
2022年度	目標削減率	2.02	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	生産効率の向上、大容量動力機器や蒸気設備の運用を見直しを図ることによって、エネルギー使用量の削減に繋げる。						
第一年度	排出量	4,620	t-CO ₂	生産数量	1,679.00	単位	+kl
	削減率	-7.35	%	原単位	2.75	t-CO ₂ /	+kl
2020年度	調整後排出量	4,620	t-CO ₂	原単位削減率	-9.57	%	
	削減率	-7.35	%				
排出量等の増減理由	2020年度は前年度と比べ排出量、原単位削減率共に削減出来なかった。原単位の基となる生産数量は前年度とほぼ変わらずであったが、年度初め(4月)に一部の製品リニューアルにより中身が濃くなり、同じ量生産する為に各設備(製造設備、ユーティリティ設備)の稼働率が上がった事でエネルギー使用量が多くなったと考える。						
第二年度	排出量	4,633	t-CO ₂	生産数量	1,847.00	単位	+kl
	削減率	-7.65	%	原単位	2.51	t-CO ₂ /	+kl
2021年度	調整後排出量	4,633	t-CO ₂	原単位削減率	0.00	%	
	削減率	-7.65	%				
排出量等の増減理由	2021年度は基準年度と比較して削減率はマイナスで排出量は増加。原単位削減率においては増減なしという結果であった。大幅な削減に繋がる取り組みが進められていないことが理由となる。昨年度と比較すると原単位削減率としては9%程削減となっている。これについては、生産量増によって稼働率が上がり、設備の待機時間が減り無駄なエネルギーの使用が減ったと考えられる。						
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産数量		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	320301	熱利用設備に係る断熱の保安全管理	2020～ 2021			
2	エネ起	320302	スチームトラップの保安全管理	2020～ 2021			
3	エネ起	320351	蒸気配管系の断熱強化	2021～ 2022			
4	エネ起	360701	ポンプの運転管理	2020～ 2021			
5	エネ起	360703	コンプレサーの運転管理	2020～ 2021			
6	エネ起	360799	ポンプ、ファン、ブロワー、コンプレ サー等に係るその他削減対策	2021～ 2022			
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
なし						

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,304	1	4,620	1	4,633		
1,500k1未満								
合計	1	4,304	1	4,620	1	4,633		

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	
CH ₄	0	0	0	
N ₂ O	0	0	0	
HFC	0	0	0	
PFC	0	0	0	
SF ₆	0	0	0	
NF ₃	0	0	0	
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	
合計	0	0	0	0
自動車総数	0	0	0	
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	該当せず
物流の合理化	・他社との連携により、空荷を最小限にする物流管理システムを構築している。 ・長距離輸送に鉄道コンテナ、船舶輸送を利用している。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	FSC認証ラベルを一部で採用		2020

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> ・残業時間の削減 ・製造設備の稼働状況見直し ・植栽管理 ・出荷ヤード屋根設置によるアイドリング減少
